

クラシソ
ソコアゲ
応援団!

労働三団体主催 2018春季生活闘争勝利

3.13総決起集会単組報告

岩教組下閉伊支部

「我々も36協定の中身を理解を！」

公立学校教職員、特に養護教諭・栄養教員といった教職員の問題それに対する取組を報告！

1.小中学校教員の長時間労働が取り上げられている。

働かせるためのトラップが幾重にも張り巡らされています。

①子どものため

いくら業務量が多くても、子どもを見捨てることができないとして、無制限に働いてしまう。現場はキャリア教育など数多くの教育という名のついたものが入ってきている、そのため業務量・出張などが増えている。

②給特法

教育という特殊性を考慮した教育調整額(基本給の4%上乘せ)支給されている。但し超過勤務している分は支給されず、自分で時間管理など意識しづらい状況にある。

③全国学力状況調査など点数学力の問題

1回だけならいいが、過去の問題を印刷して練習させるとか、まる付けをして分析し次への対策を考えさせられる。

これらの問題で子どもに対し疎かにできないことから、長時間になってしまう。

そのほかにも、一般の会社では有りえないことが多数あると思う！よく言われる言葉が「**社会の常識、学校の非常識**」である。業務は増えるけど、減ることはない。

これらを改善するために取り組んでいることがある。

2.労働安全衛生体制の整備

・各学校・地教委(教育委員会)と労働安全衛生委員会を設置し業務改善を図っている。

具体化ではタイムカードの設置で時間外労働管理と部活動の休養日を1ヶ月に設けるようにしている、大分ここは進んできている。

・これだけでは長時間労働に歯止めはかけられないと思う、我々も36協定の中身を理解し産別を超えた交流を図り勉強をし、本来のゆとり教育をめざしていきたい。

コープケミカルユニオン

※ 平成27年合併し、片倉コープアグリ株式会社となった。

主に肥料や化粧品製造販売を行っている。

現状労働組合は2つの組合が存在する格好となっている。

2018年春季生活闘争の考え方

- ◆生活基盤である月例賃金の改善にこだわる取組とします。
- ◆ワークライフバランスの改善を求めます。
- ◆60歳以降の賃金と雇用の取組みの見直しを求めます。(定年延長を含む)

賃金引上げ要求

組合員各人

定昇+基準内賃金の2%増額(基準内の2%64,83円概算)

コープケミカルユニオン
大須賀政志執行委員長より報告！

要求根拠

- ・連合の方針と同等としている。
- ・生活総合アンケート調査を実施し、「生活にゆとりがない」と回答した組合員が5割以上あった。
- ・他化学工場との格差是正と可処分所得の目減りなど、実賃金の目減りを補填してもらう。
- ・会社は労働者を通して社会的コストを負担することになっていることを認識してもらうことを考えている。

諸要求

(1) 総労働時間短縮 (片職と一部統一要求)

時間外勤務の縮小、年次有給休暇の推進をはかること。時間外勤務が著しく多い職場については業務内容の見直し要員増を施すこと。

(2) 時間外割増率の見直し(片職と一部統一要求)

早出・残業の割増率を現行の25%から30時間越えた分を35%引き上げ。
※長時間労働負担の考慮から要求

(3) 諸手当の見直し (片職と一部統一要求)

- ① 呼び出し手当 (コープ単独要求)
 - ・現行500円を2,500円に増額
突発の呼び出し負担対応
- ② 子女手当 (片職と一部統一要求)
 - ・支給対象年齢を18歳から22歳へ引き上げ
大学・専門学校進学が多くなり対応
 - ・支給金額は二人目以降を増額(子育て支援)
一人目5,000円
二人目10,000円⇒11,000円
三人目15,000円⇒18,000円
四人目20,000円⇒26,000円
五人目25,000円⇒35,000円

(4) 60歳以降の賃金と雇用の見直し(コープ単独要求)

- ① 62歳までの定年延長
 - ・年金支給年齢まで引き上げ
- ② 再雇用者の賃金、その他労働条件の見直し
 - ・同一労働、同一賃金から

一時金(片職と統一)

◆会社より提示される一時金〇ヶ月を組合で協議し回答

実施日	月額・諸要求	2018年4月1日
	一時金	会社の指定する日
	要求提出日	2018年2月26日(予定)
	回答指定日	2018年3月30日(予定)

片職と統一

東北電労宮古支部



東北電労宮古支部
朝倉 捷 執行委員より報告!

※電力事業を取り巻く状況

電力システム改革により2016年電気小売化全面自由化・2017年ガス小売全面自由化などにより、エネルギー関連企業競争が激化している。そこを勝ち抜くため、経営の効率化、グループとしての役割の見直しなどを行い、グループ一体となった取り組みを実施している。

また、エネルギー基本計画(国の計画)の見直しの方向や競争環境の原子力事業の環境整備に関する動向。2050年に向けた温室効果ガスの削減の当期目標のあり方、スマートメーター導入の促進など、諸課題をはじめとして、電力産業の事業については労働環境・雇用に影響を与えるような数々の課題が山積している。

2018春季生活闘争方針

東北電労の要求の考え方として、賃金改定では連合や電力総連、電力部会の考え方を踏まえ、経済の自律的成長など、マクロの観点から所得向上、生産性向上、経営諸課題達成貢献の努力、事業運営に必要な人材維持・確保に向けた取組などを総合的に勘案。

「高卒 満30歳 勤続12年 配偶者あり」のモデルケースを策定、

モデルケースでベースアップのみ「3,000円」を要求(賃金カーブに比例して多少の変動あり、最低金額要求)

・年間賞与について

電力部会の方針である「安定した生活を支える、生活給分である年間4ヶ月」を基本に据え、組合員の生産性向上への貢献努力などそれぞれの事情を加味した要求を行う!

※ 東北電労では年間一人総額1,620,000円の夏冬に分けて支給

・労働協約改定

過重労働による健康障害防止、長時間労働是正に向けた制度導入では勤務時間インターバル制の導入を要求

(勤務終了から翌日勤務開始までの10時間インターバルを確保することを制度化することを要求)

・仕事と治療両立に向けた支援制度導入(国から仕事と治療の両立が図られるよう事業所における治療と就業生活両立支援のためのガイドラインが制定となったためその一環として要求)

特定(ガン・脳卒中・心臓疾患・糖尿病・肝炎・人工透析など)の病気をしている場合、通常所定労働時間7時間40分を4時間40分まで短縮できる制度を要求

※ 交渉状況

- ・労働協約改定では、インターバル制度・治療支援ともに会社側と概ね合意している。
- ・賃金改定については、固定的人件費増につながる賃金改定は難しい意向を示し平行線をたどっている。
- ・年間賞与について金額水準がまだ示されていないことから、早期に示すよう促している。
- ・現在本部交渉が継続中ではありますが、賃金・賞与を全力で取れるよう頑張っていく!

「復興がんばっぺえ〜す」

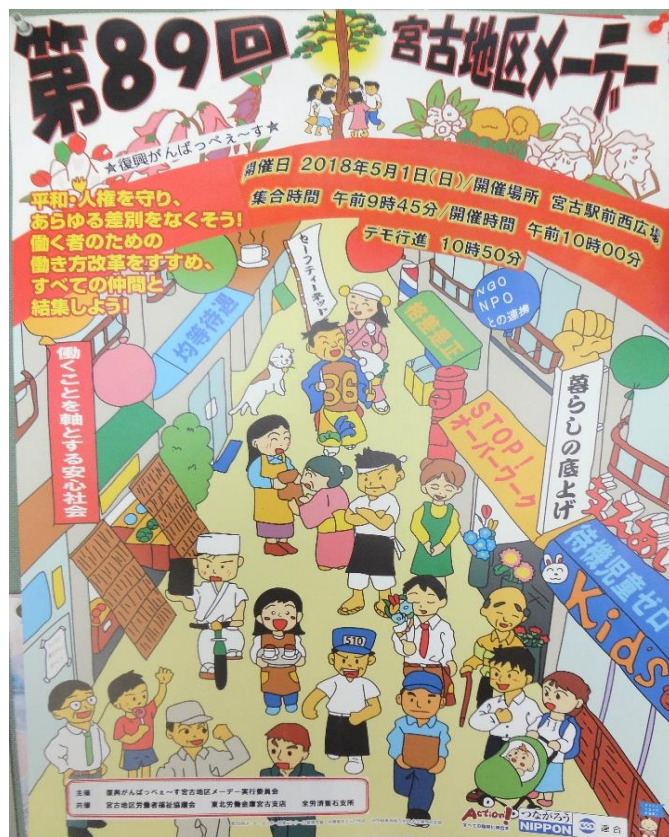
第89回宮古地区メーデー開催

2018年5月1日(火)10時～ 宮古駅前西広場を会場に約180名の組合員をはじめ労働者が集い「復興がんばっぺえ〜す」第89回宮古地区メーデー(復興がんばっぺえ〜す宮古地区メーデー実行委員会主催)が盛大に開催された。

今回のメーデーでは働き方改革など労働法制の改悪反対やワーク・ライフ・バランスなどを「働く者を軸とする安心社会」への実現などを訴え集会そしてデモ行進によるアピールを行った。

また、4月に任期満了に伴う宮古市議会議員選挙が行われ、連合推薦の竹花邦彦市議・畠山茂市議が上位当選を果たしそのお礼にメーデーに参加し当選のお礼を報告した。

参加された皆さんお疲れ様でした。!(^^)/



主催：宮古地区メーデー実行委員会

元衆議院議員
畑浩治氏の挨拶



主催：宮古地区メーデー実行委員会

社民党宮古総支部
阿部功代表の挨拶



主催：宮古地区メーデー実行委員会

岩手県議会議員
伊藤勢至氏の挨拶



宮古市議選挙！竹花市議・島山市議当選のお礼で挨拶！

集会の締め、一致団結してガンバロー！



メーデー集会終了後にデモ行進を実施！ 宮古市民へアピール\(^o^)/(^o^)/ をしている様子！



シュプレヒコール\(^o^)/(^o^)/ クラシノコアゲを実現しよう！！(^.^)！ 長時間労働をなくせえ～！



一致団結しアピールをしました！ 参加の皆さんお疲れ様でした。\(^o^)/